



地域ひと・モノ・未来
情報研究センター

成果発表シンポジウム

滋賀県立大学では、多様な情報を情報通信技術（ICT）で解析・連携・共有化し、その成果を「滋賀モデル」として提案・発信すること、また、ICT応用を地域社会で実践できる人材の育成などを目的として、平成29年4月1日に「地域ひと・モノ・未来情報研究センター」を設置いたしました。本センターでは、滋賀県の歴史・文化・伝統を基盤とした地域の環境・健康福祉・産業振興などのターゲットに対応し、農業・看護・観光等に関する研究を進めること、また、数理モデル・情報解析能力を備える学生の育成、地域産業・地域課題解決へ向けた社会人の養成・学び直し等を進めています。

このたび、本センターの設立より2年目の成果発表として、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

日時

2019年2月22日（金）

13：30～17：30（13：00受付開始）

会場

滋賀県立大学 産学連携センター2階
産学研究交流室

プログラム

暫定版（敬称略）

参加費
無料

13：30 開会の辞およびご来賓挨拶

13：40 センターの現状報告

地域ひと・モノ・未来情報研究センター長、
工学部電子システム工学科 教授

酒井 道

14：00【特別講演】情報センシングとビッグデータ活用

～これからの社会課題解決に向けて

株式会社NTTデータ 技術開発本部 シニアスペシャリスト
中国・貴陽科恩ビッグデータ先進技術研究院 代理院長
津田 博史

15：00 ショートプレゼンテーション

15：30 ポスター発表

16：20 【講演1】看護師を支援する生体計測とソフトアクチュエータ開発

地域ひと・モノ・未来情報研究センター、
工学部機械システム工学科 助教
人間看護学部人間看護学科 教授
人間看護学部人間看護学科 助教

西岡 靖貴
伊丹 君和
千田 美紀子

16：40 【講演2】ICTは誰のために？ - 嚥下機能評価システムの開発に向けた検討を例に - (仮)

地域ひと・モノ・未来情報研究センター、
工学部電子システム工学科 准教授

宮城 茂幸

17：00 【講演3】円筒マーカによるペン形状器具のリアルタイム動作検出(仮)

地域ひと・モノ・未来情報研究センター、
工学部機械システム工学科 准教授

橋本 宣慶

17：20 閉会の辞

17：30～ 懇親会

◆シンポジウム終了後、17：30から懇親会を開催いたします。
懇親会費：2,000円 会場：ナシエリア

主催：公立大学法人滋賀県立大学

後援：滋賀県

お申込み方法

- (1)氏名(フリガナ)
- (2)所属
- (3)メールアドレス
- (4)電話番号
- (5)懇親会(出席/欠席)



を明記のうえ、**2月15日(金)までにメール[ict@e.usp.ac.jp]**にて事前にお申し込みください。

※なお当日参加も可能ですが、懇親会にご参加いただける方は準備の都合上勝手ながら、**2月15日(金)まで**にお申し込みください。

会場のご案内

交通アクセス

- ▼JR南彦根駅まで
JR京都駅から普通で60分
JR名古屋駅から快速で80分
- ▼JR彦根駅まで
JR京都駅から新快速で50分
新幹線で30分
JR名古屋駅から新幹線で35分
(※新幹線は米原駅で乗継ぎ)
- ▼JR南彦根駅から
バスで15分(南彦根駅西口：南彦根
県立大学線) / タクシーで10分
- ▼JR彦根駅から
バスで25分(彦根駅：彦根県立大学
線) / タクシーで15分
- ▼名神彦根ICから
車で20分(6.5km)



【学内案内図】



《お問い合わせ先》

滋賀県立大学 地域ひと・モノ・未来情報研究センター

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

☎0749-28-8421 (事務局) 0749-28-8382 (酒井センター長)

E-mail : ict@e.usp.ac.jp URL : <http://www.ict.usp.ac.jp>

